

## SPODフォーラム2012参加者の皆様へ

先日は、SPODフォーラム2012へご来場いただき誠にありがとうございました。

平成21年度よりスタートした本フォーラムも今年で4回目となり、今回、初めて徳島大学での開催となりました。おかげさまで、北は北海道から南は沖縄まで、3日間で496名の方にご参加いただきましたことを、スタッフ一同、厚く御礼申し上げます。

各プログラムで修得された知識やスキルは、職場で実践していただければ幸いです。

また、フォーラム期間中には、各プログラムでのワークショップや懇親会等を通じて、参加者間で様々なネットワークもできたのではないのでしょうか。FD/SDを実践するうえで、各機関の事例等を知りたいときは、自らが築かれたネットワークをご活用いただければと思います。

なお、アンケートにご記入いただいたご意見等は、今後のSPODプログラム開発や、次年度以降のフォーラム開催に活用させていただきます。

SPOD事業は、平成23年度から加盟校からの拠出金による自主運営体制に切り替わりましたが、かつての文部科学省からの補助金事業で運営されていた体制のまま、加盟校が一つも欠けることなく連携が続いています。四国地区の高等教育機関33校が連携・協力しながらFD/SDの自立的な取り組みをおこなっていることは、全国的にも注目されています。

SPODフォーラムでは、今後も皆さまにご満足いただける実践型のプログラムを用意させていただきますので、引き続き積極的にご参加いただき、SPODの発展をご支援いただきますよう、お願いいたします。

次年度のフォーラムでも皆さまにお会いできることを、心から楽しみにしております。

SPODフォーラム2012事業運営責任者

宮田 政徳（徳島大学 大学開放実践センター・准教授）  
スタッフ一同

# フォーラム風景



「異文化コミュニケーション・トレーニング」



「グラフィック・シラバスの作成方法」



「職場内における人材育成の仕方」



「キャンパス元気プロジェクト in 徳島  
-きゃんぱす\*こらぼれ~しょん-」



テーマ別ランチョンセミナー  
「これからの職員に求められる教育力養成講座」



「トップリダーセミナー「高等教育の  
質保証に向けた認証評価のあり方と活用」



シンポジウム

「アクティブ・ラーニングを通して、いかに学生に深い学びをもたらすか-教員・職員と共に考える-」



土持ゲーリー法一 帝京大学教授



溝上慎一 京都大学准教授



福田直史 高知工科大学総務部長



「若手・中堅職員のための  
コーディネート力養成講座」



「社会人と学生が共に学ぶアクティブ・ラーニング」



「若手・中堅職員のための  
判断力・決断力養成講座」



「教え方の極意-学生に深い学びをもたらす  
伝え方&指導法とは?-」



「小グループ・ペア学習を取り入れた  
授業デザイン-考え方と進め方-」



「教養教育を担当する教員のための授業づくり講座」

ご参加いただき  
どうもありがとうございました